

株式会社早稲田アカデミー 2016年6月吉日

『早稲田アカデミー』 夏休み明けに一番変わった中学生を描くTVCM

# 差がつく夏到来、見えないところが変わる。

2016年6月15日(水)より関東エリアで放映開始









小学生・中学生・高校生を対象とした進学塾を運営する株式会社早稲田アカデミー(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:古田信也)は、夏休み明けの教室を舞台に、夏期講習会で"変わった"中学生の様子を描いた新TVCM「変わるよ・男子」篇と「変わるよ・女子」篇を2016年6月15日(水)より関東エリアにて放映いたします。

また、WEBサイト(URL: <a href="http://www.waseda-ac.co.jp/movie/">http://www.waseda-ac.co.jp/movie/</a>)では、長尺の「変わるよ」篇90秒を公開しております。

今回のCMでは、夏休み明けの教室で思い出を自慢しあう中学生の姿にフォーカスしました。ムービー制作には広告会社「アサツー・ディ・ケイ」と、映画「永遠の 0 」「ALWAYS三丁目の夕日」をはじめとする話題の映画・ドラマなど、多様なジャンルの映像作品を生み出している映像制作会社「ROBOT」が携わっています。

#### 《メッセージ》

旅行で小麦色の肌になっていたり、部活動に励んで体つきが引き締まっていたり…。夏休み明けの教室は、夏休み前とは"変わった自分"を誇らしげに自慢する生徒であふれます。その一方で、暑いなか塾へと通い、勉強に取り組むなかで、自分がいつの間にか「目標に向かって本気で努力する人間」に"変わった"ことに気付く人もいます。

今回のCMでは、夏の暑さや楽しみへの誘惑に負けず、"変わろう"とする小・中学生を少しでも応援できたらと思い、 主人公の設定を中学2年生とし、『変わるよ』というメッセージを添えて制作しました。

#### CM概要

#### ■TVCMタイトル・放送エリア

【タイトル】2016年夏期講習会「変わるよ・男子」篇/2016年夏期講習会「変わるよ・女子」篇 【放送開始日】2016年6月15日(水)~7月10日(日) 【放送エリア】関東エリア

## ■ストーリー

## □2016年夏期講習会「変わるよ・男子」篇(30秒TVCM)

夏休み明けの教室で、夏休みの出来事を自慢げに報告し合う男子4人組のやり取りです。

ハワイの海の透明さに驚いた、と話す男子 A 。 釣りあげたブラックバスの大きさと衝撃を語る男子 B 。 男子 C は、部活でずっと素振りをしていたとぼやきながらも、たくましくなった腕を自慢します。 そんな 3 人の話を楽しげに聞きながらも、どこか大人びた表情を見せる主人公のマモル。

夏休み明けの教室から、シーンは夏休み中に切り替わります。

暑さに負けず塾へと通い、"この夏一番変わったのは僕だよ"と確かな自信を得たマモルの様子を描いています。





#### □2016年夏期講習会「変わるよ・女子」篇(30秒TVCM)

夏休み明けの教室で、夏休みの出来事を自慢げに報告し合う女子3人組のやり取りです。

「夏休みのあいだにコンタクトにしたの、印象が変わったでしょ」と女子A。「先輩とプールに行ったよ」と話す女子B。そんな友人たちの話を楽しげに聞きながらも、どこか自信のある主人公のヨウコ。

夏休み明けの教室から、シーンは夏休み中に切り替わります。

暑さに負けず塾へと通い、"この夏一番変わったのは私だよ"と凛とした表情でたたずむヨウコの姿を描いています。





## □2016年夏期講習会「変わるよ」篇(90秒WebMovie)

夏休み明けの教室は、夏休みの出来事を自慢し合う生徒たちの喧騒に満ちています。

ロサンゼルスにホームステイに行った女子。髪の毛を短くして印象の変わった女子。ダンスが上達した女子。背が伸びた男子。おどける男子など、一人ひとりが、夏休みに変わった自分に自慢げです。

そんななか、ふと目線を交わすマモルとヨウコ。夏休み明けの教室から、シーンは夏休み中、夏期講習会に向かう道で、 二人が遭遇するシーンまでさかのぼります。"この夏一番変わったのは僕だよ""私だよ"と、静かな自信に満ちた二人を描きます。





#### ■スタッフリスト

企画制作	アサツー ディ・ケイ + ROBOT	クリエイティブディレクター	渋谷三紀(アサツー ディ・ケイ)
プランナー	宇都雅己(アサツー ディ・ケイ)	コピーライター	渋谷三紀、杉田雄(アサツー ディ・ケイ)
アートディレクター	冨田高史(シカタ)	プロデューサー	上野弘之(ROBOT)
ディレクター	柴田大輔(ザ・ディレクターズギルド)	音楽	緑川徹(メロディパンチ)
プロダクションマネージャー	井元宣幸(ROBOT)		

### ■映像制作会社「ROBOT」とは

株式会社ロボットは、テレビCM、劇場映画、モバイルコンテンツ、WEB サイト、キャラクター開発、アニメーション制作、グラフィックデザインなど、いろんな分野に向けた作品づくりに取り組んでいる日本屈指の映像プロダクションです。 「永遠の0」「寄生獣」「幕が上がる」「紙の月」「ALWAYS 三丁目の夕日」など話題の映画の制作に携わっています。

### ■ 早稲田アカデミーとは

早稲田アカデミーは、首都圏に教室を展開する小学生・中学生・高校生向け進学塾。1975年の創業以来一貫して、「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、第一志望校合格を目指す子どもたちをサポートしてまいりました。本気の受験で得られるものは、合格だけではありません。「自ら考え、学び、解決する」という、一生の財産となる力も身に付くのです。早稲田アカデミーはこれからも、「志望校合格」を追求することで、未来に向かう子どもたちの成長を支えてまいります。

#### 【夏期講習会について】

自分で時間を管理する夏休みは、その過ごし方によって大きな差が付いてしまうものです。

子どもたちの夏を『本当の変化を体験できる夏』にするために、早稲田アカデミー夏期講習会では、効果的なカリキュラムのもと、一人ひとりに的確な指導を行っています。

"本気の自分"と出会う夏休み。9月に確かな変化を実感してください。

夏期講習会への申し込み方法は、ご希望の校舎へお問い合わせください。

▸ 校舎別連絡先: https://www.waseda-ac.co.jp/inquiry/by\_school.html

ご希望の学年に合わせた夏期講習会のカリキュラムのご確認は、特設ページをご覧ください。

- 夏期講習会特設ページ: http://www.waseda-ac.co.jp/special/summer lecture 2016/

#### 【運営会社】

法人名:株式会社早稲田アカデミー

所 在 地:〒171-0014 東京都豊島区池袋二丁目 53 番7号

設立:1974年11月(1975年7月)

代表者:代表取締役社長 古田 信也

事業内容:小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営等

URL: http://www.waseda-ac.co.jp/



〈本件に関する報道関係様からのお問合せ先〉

『早稲田アカデミー新TVCM「変わるよ」』 PR事務局 株式会社マテリアル

TEL: 03-5459-5490 FAX: 03-5459-5491 MAIL: 1g@materialpr.jp

担当: 西本/遠藤 お問い合わせは西本(080-6611-1742)迄